

中日-日中 对照

中医专业用语辞典

上海中医药大学国际教育学院 编

上海中医药大学出版社

中華書局影印

中華書局影印叢書

中華書局影印叢書

中日—日中对照
中医专业用语辞典

上海中医药大学国际教育学院 编

主编 张碧英
编委 朱根胜 钟桂祥 张 宁

上海中医药大学出版社

责任编辑 黄 健
技术编辑 徐国民
责任校对 郁 静
封面设计 王 磊
出版人 陈秋生

图书在版编目(CIP)数据

中日-日中对照中医专业用语辞典 / 上海中医药大学国际教育学院编. —上海：上海中医药大学出版社，2005.5

ISBN 7-81010-848-4

I. 中... II. 上... III. ①中医学：临床医学—对照词典—汉、日 ②中医学：临床医学—对照词典—日、汉
IV. R24-61

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 134729 号

(中日-日中对照)中医专业用语辞典

上海中医药大学国际教育学院编

上海中医药大学出版社出版发行 (<http://www.tcmonline.com.cn>)

(上海浦东新区蔡伦路 1200 号 邮政编码 201203)

新华书店上海发行所经销 南京展望文化发展有限公司排版 丹阳教育印刷厂印刷

开本 850mm×1168mm 1/32 印张 23.625 字数 1035 千字 印数 1-2000 册

版次 2005 年 5 月第 1 版 印次 2005 年 5 月第 1 次印刷

ISBN 7-81010-848-4/R·801 定价 85.00 元

(本书如有印刷, 装订问题, 请寄回本社出版科, 或电话 021-51322545 联系)

序

一

翻译是国际间文化交流传播的基础。

中医药学这门根植于中国传统文化的学科要为世人所认识，翻译是不可或缺的过程。一种语言转换成另一种语言，由于文化背景、思维方式、社会生活环境条件等不同因素的影响，在翻译过程中，要保持原有的语源不丢失、不失真，做到“信”、“达”、“雅”并不容易，对中医药学术的翻译就更不容易。就学术翻译而言，保持传递的信息不丢失、不失真、减少歧义是基本的要求，规范中医学术用语的翻译是一项基础性的工作，也是中医药在国际化过程中克服交流障碍，保持其自身理论体系完整性和系统性的保证。

中日医学文化交流渊源流长。公元 550 年，中国灸治术传入日本，公元 552 年中国赠日本钦明天皇《针经》一套，这是史书中见到的中日医学较早期交流的详细记载，而实际两国间的交流可能还要早些。在相当长一段时间里，日本的传统医学发展，在文化源渊、学术规范上与中医学大体相似，是中国医学在日本的本土化翻版，很多学术著作直接就以汉字书写。所以，日本的传统医学又称“汉方医”。

差不多 1500 年过去了，近现代以来，中日两国医学发展的社会文化环境发生了很大的变化，两国传统医学发展的轨迹也有着明显的差异。尤其是近 50 年来，中国大陆推行中西医并重的政策，倡导中西医结合，以现代科学技术研究中医，从现代科学的意义上加深对中医自身价值的认识，使中医学术研究有了许多新的特点，中医学术的内涵、外延出现了许多新的变化和发展。日本在“汉方”的生产制作和促进其在

现代医疗体系中应用等方面也有了长足的进步,但日本“汉方医”在临床医疗、理论研究等方面则更多侧重于对中医经典的遵循。这样,出现了日本“汉方医”中的许多术语与现代中医术语词汇相同,而内涵外延有若干差异的现象,同时,现代中医又出现了许多新的学术词汇。

当前,以中医药为代表的传统医学正以其自身的价值,得到国际上越来越多的关注,正以前所未有的速度向当代主流医学渗透,成为世界医学科学的重要组成部分。中日传统医学领域的学术交流也越来越频繁,在交流层次、规模、深度、广度诸方面都有了极大的发展。在此背景下,对日语翻译中医专业用语做一个系统的梳理,对正确介绍中医学术研究成果,促进中日传统医学交流和学术研究的健康发展都显得十分迫切和必要。

我校是世界卫生组织传统医学合作中心,推动中医药的国际化发展是我们应尽的义务。我校国际教育学院此次将几十年来对日学术交流、承担教育培训任务过程中积累的经验和心得做一个初步的整理总结,编写了这本《中日-日中对照中医专业用语辞典》,是一次适时的有益的尝试,也希望以此抛砖引玉,诚请各位同道共同探讨,使这项工作更趋完善。

相信此项对促进中日中医学术交流大有裨益的工作会结出丰硕的成果。

是为序。

上海中医药大学校长

严世芸

2004年12月

序　一

通訳、翻訳は国際間文化交流の基礎である。

中国伝統文化に根を下ろした中医薬学という学科を世界にご理解いただくために、通訳、翻訳の役割は極めて重要な過程である。一言語から他言語に移すことは、文化背景、思考方式、社会生活環境など異なる素因があるので、元の語源を失わず、正確さを守り、「信」(正確さ)、「達」(意を伝える)、雅(洗練された言葉)に達するのはそう容易なことではなく、特に中医薬学术の通訳、翻訳は更に難しいことである。学術の通訳、翻訳は伝達する情報を失わず、正確さを守り、紛らわしい意味を減少することは基本的な要求である。中医学に関する術語の通訳、翻訳を規範化することは基礎的業務であり、これは中医薬をグローバル化する過程で交流障壁を克服し、自分自身の理論体系の完備性と独特性を保持する保証である。

中日医学文化交流には深い淵源があり、紀元 550 年に中国の「灸治術」が日本に伝達され、さらに 552 年に中国が日本の欽明天皇に「針経」を贈呈した。これは歴史書に最も早く見かけられる中日早期医学交流の詳細記載である。実は両国間の交流が始まった年代はもっと早いものと思われる。長期に亘る日本伝統医学の発展、文化の淵源、学術の規範を見ると、中医学に類似しているところが多く、ほぼ中国医学を日本化したと同様の印象を受け、多くの学術に関する著書は漢字で著したものである。従って、日本の伝統医学はまた「漢方医学」とも称されている。

1500年ぐらい過ぎ去り、現代に至って、中日両国の医学発展の社会環境が大きく変わり、両国伝統医学の発展の軌跡も明らかに異なり、特にここ五十年来、中国大陸は中医、西洋医ともに重んじる政策を推進し、中医、西洋医の融合、現代科学技術による中医の研究を提倡した。これにより、現代科学の意義から中医自身の価値観に対する認識を深め、中医学術に関する研究は新しい特徴が多く現れ、中医学術の内包と外延は新たな変化と発展が多く見られるようになった。一方日本は「漢方」の製作、生産及び現代医療体系の中での応用面において長足の進歩を見せたが、日本の「漢方医」は臨床医療、理論研究などの面で多く中医の古典に偏っている。こうした背景で日本の「漢方医学」の術語と現代中医の術語は同文必ずしも同義でない場合が多くなり、その内包と外延が若干異なることが現れ、さらに現代中医には新しい術語が多く登場してきた。

目下、中医薬を代表とする伝統医学の価値は国際上、ますます多くの人々の注目を集め、かつて見たことがないスピードで現代主流医学へ浸透しつつあり、世界医学及び科学の重要な部分となってきた。中日伝統医学分野における学術交流はますます頻繁になり、交流のレベル、規模、深さ、広さ、いずれも大きな発展が得られるようになってきた。こうした背景の下で、正確に中医学術の研究成果を紹介し、中日伝統医学の交流を促進し、学術の研究成果を健康的に発展させるため、中医に関する専門用語を日本語に訳す系統的な整理が必要だと考える。

わが大学はWHO伝統医学合作センターとなっており、中医薬をグローバル化するのはわれわれが尽くすべき義務である。わが大学国際教育学院はここ数十年の対日学術交流、国際教育担当の業務の中で積み重ねた経験をまとめ、一冊の「中日-日中対照中医専門用語

辞典』を完成させた。これを一種の益する試みとして、医療関係者の今後に便宜を供したい。この書籍が抛磚引玉(レンガを投げて玉を引き寄せる。叩き台の意)の役割を果たせることを願っており、同僚の方々の御教示を仰ぎたく、併せて今後の向上を期する次第である。

中日中医学術の交流に益するところが大きいこの事業は、きっと実りがある成果が得られるものと確信している。

これを序とする。

上海中医薬大学学長

嚴世芸

2004年12月

序二

中国和日本的友好交往已有二千多年的历史，其间中医药和文化交流最引人注目。交流总是双向的，有“流进”也有“流出”，这才是发展。中日间长期的文化交流成为最好不过的历史事实，这是一种建立在以文字为基础的深层次的交流。汉字为中国所创造，而为日本所采用，继后日本也造出一些新字，近代更以汉字组合成大批新词，这些新词一部分又通行于中国。例如，在医书中，日本创造一“腠”字，中国则另用一“腠”字；日本以汉字组合新词，如“神经”、“临床”等词，均为中国所通用；旧词新用，日本称“筋肉”，中国改称“肌肉”，还不如前者更符合古义。对汉字语词的传承和发展，既是中国的职责，其中也有日本的贡献。通过深入交流，定能有利于更好地促进其发展。

近年，中医中药加速走向世界，中日间的交流合作更趋频繁。正因为日本是中国近邻，在传统文化上有着较密切的关系。我校国际教育学院，每年承担大批对外教学任务，日本部教研室的教师积多年的经验，编写了这本《中日·日中对照中医专业用语辞典》，以适应中日双方专业人员的需要。此书是中医专业人员与翻译人员密切配合的研究成果，内容包括中医基础及临床各科常用词语（共 5650 余条）。其编排分“中日”、“日中”两部分，便于两国人员相互查阅。正文之后另有附录六则，分别介绍常用经络穴位、刺法灸法、推拿手法、功法、中药、方剂等名词。辞典内中日词语均标注读音，字形字音并重。中日学子手此一册，将可互通意旨而无阻碍。唐代注释《黄帝内经》的大家王冰说过：

2 序二

“欲诣扶桑，无舟莫适。”意思是说要想到达扶桑，没有航船是去不了的。此辞典将可看成是沟通中日之间医药交流的航船，让中医药的文化交流能畅通无阻。

特记此语以为序。

上海中医药大学教授

李 鼎

2004 年 12 月 1 日

序　二

中国と日本の友好交流はすでに二千年以上の歴史を有するが、中でも文化と中医薬の交流は最も注目されている。交流はツー・ウエーとなることが多いが、「流れ込む」ものもあるし、「流れ出る」ものもあり、つまり、見習うものと伝えるもの、教えるものと教えられるものになる。こうしてこそ、はじめて発展が得られる。中日両国間の文化交流は最も良い歴史の事実があり、これは文字を基礎とする深いレベルの交流である。漢字は中国で作られ、日本に取り入れられ、その後日本は幾つか新しい文字を作り出した。近代になると、更に漢字の組み合わせや新しい言葉が誕生した。これらの新しい言葉の一部は近年中国でも通用するようになってきた。例えば、医学書物の中に、日本は「脾」という字を当てているが、中国は「胰」という字を使う。日本は漢字を組み合わせ、新しい言葉を作りだした。「神經」、「臨床」などは中国でも使われている。古い言葉を新しく使い、日本は「筋肉」、中国は「肌肉」と称する。むしろ前者の方は古文の意義にきっと合うものである。漢字の語句の伝承と発展は中国の責務であり、日本も大きな役割を果たしている。突っ込んだ交流は、きっとその発展を促進する力となる。

近年来、中国医学、薬学が世界の進出を加速し、中日両国間の合作、交流が更に頻繁になっている。日本は中国の隣国であるので、伝統文化の面において密接な関係がある。わが大学の国際教育学院は毎年多くの国際教育の業務を担当しているが、日本担当の教

師は中日双方の専門関係者の必要に応じて、長年の教学経験を積み重ね、「中日-日中対照中医専門用語辞典」を編集した。この辞典は長期間中医薬学に従事する専門の通訳・翻訳者及び中医薬専門関係者の密接な協力研究の賜るものである。この辞典の内容は中医基礎及び臨床各科に関する常用語(全部 5650 条)を含む。辞典編集は両国の関係者が使い易い内容とするため、「中日」、「日中」の両面から構成している。また最後に附録(6 条)を付け、よく使われる経絡穴位、刺法灸法、推拿手技、気功功法、中薬、方剤の名詞をそれぞれ紹介した。辞典には中国語読みのローマ字(ピンイン)と日本語の振りかなをつけ、文字の意義と文字の読み方を同様に重んじ、この辞典が中医学の習得する人の道しるべになるように心がけた。中日両国関係者はこの書を一冊所持していると、互いの意思疎通に支障をきたさない。唐代の「黄帝内經」を注釈する大家——王冰は次のように述べたことがある。「扶桑(昔、日本国を指した)に行こうと思っても、船がなければ行けない」(欲詣扶桑、無舟莫適)。この辞典を中国と日本の間を結ぶ医薬の船と見なすことができ、中医薬の文化交流をなんの障害もなく通じさせたいと願うものである。

これを記して序とする。

上海中医薬大学教授

李 鼎

2004 年 12 月 1 日

凡例

1. 本辞典选用了中国传统医学中常用词汇约 5650 余条。
2. 本辞典由中日、日中二部分构成。中日部分的词条按罗马字母顺序排列，日中部分按日语五十音顺序排列。
3. 本辞典的附录内容有：经络穴位、刺法灸法、推拿手法、功法、中药、方剂。
4. 日语中“()”内的内容表示第二译文，或表示第二读音。例：耳聾(難聴)，括号内表示第二译文；上丹田じょう(かみ)たんでん，括号内表示第二读音。

凡　　例

1. 本書では中国伝統医学の中で頻繁に使用される用語 5650を収録した。
2. 本書は中日、日中の二部に構成した。中日部分はローマ字の順に配列し、日中部分は日本語五十音の順に配列する。
3. 本書の最後の付表は経絡穴位、鍼法灸法、推拿法、気功法及び中薬、方剤がある。
4. 本書の日本語に出てくる“()”記号は第二訳文、或いは第二読み方を示す。例えば、耳聾(難聴)、括弧内は第二訳文を示した;上丹田じょう(かみ)たんでん、括弧内は第二読み方を示した。

汉语拼音检字表

合	74	J	禁	96	K	枯	L	流	M	N	铍
何	74	肌	噤	96	苦	枯	瘤	瘤	纳	128	皮
河	74	鸡	经	96	宽	苦	六	瘤	捺	128	脾
核	75	积	惊	96	狂	宽	漏	瘤	奶	128	痞
鹤	75	激	精	99	井	癫	漏	瘤	南	128	癖
黑	75	极	颈	97	颈	烂	漏	瘤	难	128	僻
红	76	疾	景	97	景	郎	漏	瘤	脑	129	偏
虹	76	挤	净	98	劳	牢	虏	瘤	内	129	品
洪	77	脊	胫	98	病	老	驴	瘤	嫩	131	牝
喉	77	忌	痉	98	老	烙	绿	瘤	泥	131	平
猴	77	季	镜	98	痉	络	卵	瘤	逆	131	屏
吼	78	剂	灵	99	九	雷	瘰	瘤	腻	132	破
后	78	挟	久	99	久	肋	络	瘤	年	132	魄
候	78	夹	灸	99	灸	泪	麻	瘤	捻	132	脯
呼	78	甲	酒	99	酒	类	马	瘤	尿	132	普
忽	78	痕	救	99	救	冷	麦	瘤	凝	132	Q
狐	79	假	拘	99	拘	厘	脉	瘤	牛	142	七
虎	79	坚	居	99	居	离	慢	瘤	扭	142	漆
户	79	间	疽	99	疽	李	芒	瘤	钮	142	岐
护	79	肩	局	99	局	里	盲	瘤	拗	143	奇
花	80	剑	咀	99	咀	理	毛	瘤	脓	143	歧
华	80	健	举	99	举	历	眉	瘤	弄	143	脐
滑	81	将	拒	99	拒	历	霉	瘤	齰	144	气
化	81	僵	卷	99	卷	利	闷	瘤	怒	148	泣
怀	81	降	决	99	决	沥	梦	瘤	女	148	千
环	81	交	厥	99	厥	疠	泌	瘤	衄	148	迁
缓	82	胶	君	99	君	痫	免	瘤	疟	148	牵
育	82	椒	峻	99	峻	连	面	瘤	挪	148	荨
皇	83	角	咯	91	咯	瞓	苗	瘤	呕	149	前
黄	83	绞	开	92	开	敛	名	瘤	偶	149	潜
灰	83	脚	坎	92	坎	炼	瞑	瘤	排	149	呛
回	83	疖	亢	93	亢	凉	命	瘤	盘	149	茄
蛔	83	结	尻	93	尻	两	膜	瘤	庞	149	怯
会	83	解	尻	93	尻	裂	摩	瘤	膀	149	侵
秽	83	疥	柯	95	柯	临	母	瘤	胖	149	揪
惠	83	金	咳	95	咳	淋	牡	瘤	脬	149	青
昏	83	津	客	96	客	灵	拇	瘤	胞	149	轻
混	83	筋	空	96	空	铃	木	瘤	炮	150	圈
豁	83	紧	恐	96	恐	刘	目	瘤	培	150	清
活	84	进	芤	96	芤	留	募	瘤	披	150	穷
霍	86	浸	口	96	口	瘤	瘤	瘤	瘤	153	